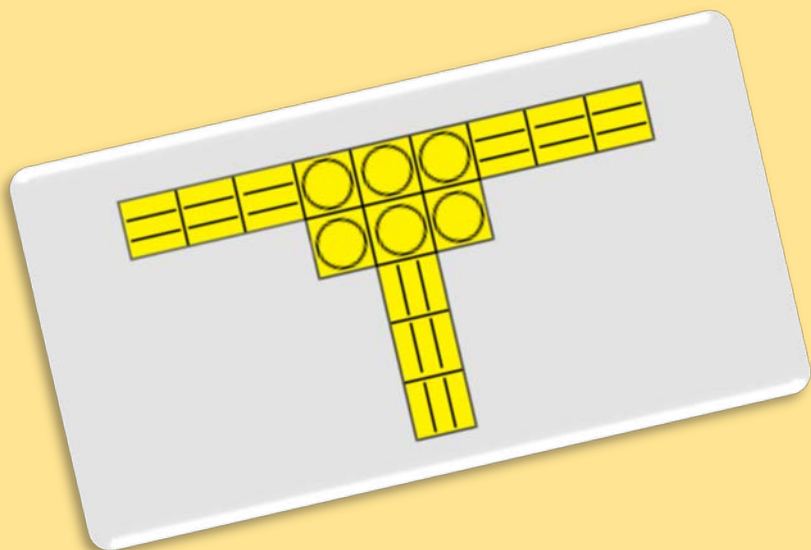
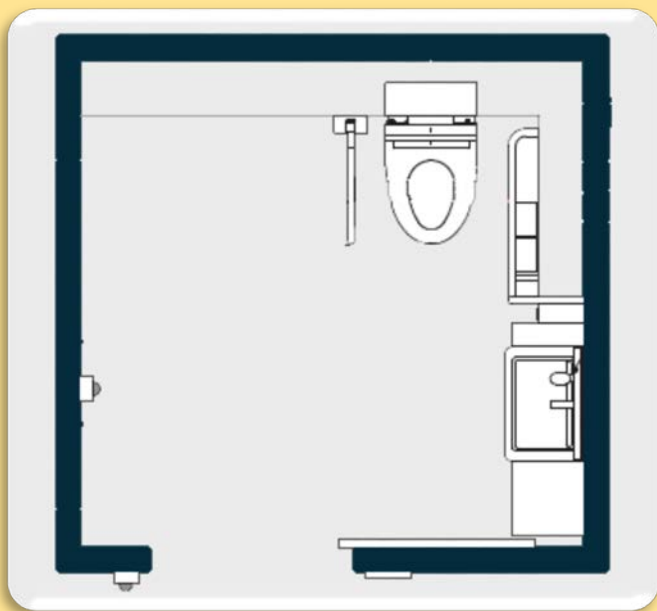
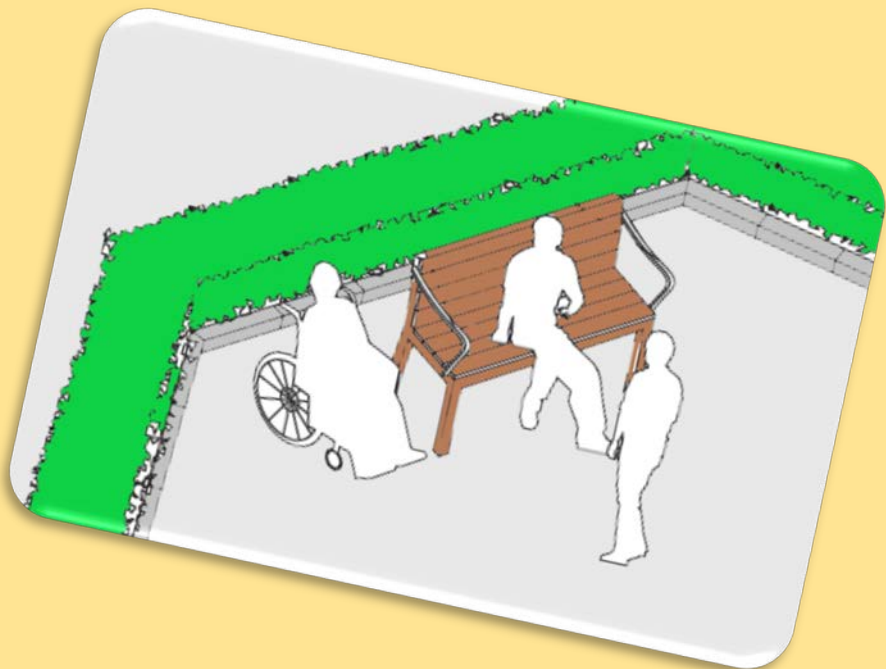


バリアフリー設計・施工・管理等でお悩みの方に

「横浜市福祉のまちづくり研修」

を開催します



※研修の詳細は裏面をご覧ください

- 概要 福祉のまちづくり条例及び同条例施行規則における基本理念の学習とともに、車いす体験や視覚障害者とのフィールドワーク等を通して、施設整備基準の根拠を理解し、実際の業務に反映できるようにすることを目的とした研修です。
- 日時 令和3年10月18日（月）・令和3年11月2日（火）
9時～17時15分 ※同一内容の研修を2回開催します。
- 会場 横浜市市民協働推進センター スペースA・B
(横浜市中区本町6-50-10 横浜市庁舎1階)
- 対象 原則、以下の施設の企画、設計、施工、管理等に携わっている市職員または事業者の方を対象とします。

建築物、公共交通機関の施設（駅、バスターミナル等）、道路、公園

- 定員 各日20名程度（応募者多数の場合は抽選となります）

- 主な内容 トイレセミナー
障害者等のトイレの利用方法、配慮のポイントをTOTO（株）の講師が解説します。
講話（発達障害、視覚障害）
発達障害、視覚障害の特性、整備する際の注意点を支援者、当事者が語ります。
視覚障害者とフィールドワーク
視覚障害者誘導用ブロックの使い方、横断歩道の渡り方等を視覚障害者の講師が実演し、また白杖を用いて実際に確認します。
車いす体験
車いすの操作方法を学び、実際に自走して屋内外の床面の違いやスロープの縦断勾配、トイレ内の設備の使い方等を体験します。
事例検討・紹介
グループワークを通し、整備の際の注意点や障害当事者等にとって望ましい整備を考えます。

■申込方法・締切

下記QRコード、URLから申し込みページへ

<https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/form.do?id=1629250787936>



締切：9月24日（金）
※10月1日（金）までに、受講決定通知を送付します。

- 主催 横浜市健康福祉局福祉保健課
電話 045-671-2387 E-mail kf-fukumachi@city.yokohama.jp
- 協力 TOTO株式会社、瀬谷区発達障害理解啓発グループ ant mama、
(特非) View-Net神奈川、(福)横浜市リハビリテーション事業団